



施策 1

生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902人	875人	1,200人

◆ 施策を推進する事業

地域での健康づくりの普及啓発 ・地域において保健環境委員と協働しフレイル予防リーダーを講師としたフレイル予防教室など健康づくりに関する教室の実施	保健予防課	将ビ
取組内容	前年度実績	
フレイル予防教室の開催 9回開催 参加者数 180人	6学区 8回開催 参加者数 140人	
地域での健康づくり教室や介護予防教室の開催 12回開催 参加者数 240人	27回開催 参加者数 335人	

地域の企業等と連携した健康づくり	保健予防課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
出張健康相談の実施 4回開催 参加者数 320人	5回開催 参加者数 332人	

健康づくり教室の実施	保健予防課	将ビ 自主 拡充
取組内容	前年度実績	
託児スタッフを配置した産後の健康づくり教室の開催 6回(2日コース×3回)開催 参加者数 70人	5回(2日コース×2回、1日コース×1回)開催 参加者数 68人	
若者・働く世代向け健康づくり教室の開催 2回開催 参加者数 30人	-	

施策 2



障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	304人	326人	460人

◆ 施策を推進する事業

「中区障害福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるような事業所情報を掲載したガイドブックを事業者や団体と協働し作成	福祉課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
中区障害福祉サービスガイドブックの作成 生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援	<ul style="list-style-type: none"> ・1,000部発行 (令和7年3月) ・区ウェブサイトへ掲載 (令和7年3月) 	
授産製品の普及・販売促進	福祉課	将ビ
取組内容	前年度実績	
なかよしマーケットの開催 障害のある方が作られた製品(授産製品)を中区役所庁舎内で販売	<ul style="list-style-type: none"> ・24回実施、9事業所(延べ65事業所)参加 ・10/29に宗次ホールで開催したハートフルコンサートで出店 	
地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進【再掲:施策3】	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課	将ビ
取組内容	前年度実績	
施策3に同じ	施策3に同じ	

施策 3



高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく安心して暮らせるよう支援します

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、高齢者が抱える課題に応じた必要な支援を受けながら、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるよう支援します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
中区いきいき支援センターの認知度	41.4%	45.3%	50%

◆ 施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及・啓発	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター 中区社会福祉協議会	将ビ
取組内容	前年度実績	
※地域包括ケアシステム…医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える仕組みのこと		
介護まつり in なか 2025 の開催 高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的に開催 11/2 開催 参加者数 1,000 人(延べ)	11/23 開催予定だったが名古屋市市長選挙により中止	
いきいき支援センターの周知 ①広報なごや中区版に掲載 ②PR 動画の区内医療機関での放映 ③お薬手帳シールの配布 ④行政情報モニターでの放映 ⑤OS☆U による庁内アナウンス	①毎月掲載 ②実施 ③実施 ④実施 ⑤実施	

取組内容	前年度実績
<p>「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施 (いきいき支援センター) 大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、以下の認知症に係る事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ①プロジェクトワーキンググループ 2 回開催 ②大須プロジェクト通信の発行 2 回発行 ③はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施 ④「認知症の日」に合わせた普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ①2 回開催 ②2 回発行(7 月、2 月) ③7/11 実施 参加者数 24 人 ④RUN 伴及び中部電力 MIRAI TOWER での当事者作品展示、ライトアップ(市と連携) <p>大須学区グラウンドゴルフ大会での認知症理解促進イベントの開催 (5/11 開催 参加者数 58 人)</p>
<p>認知症市民講演会の開催 (保健予防課、いきいき支援センター) 12 月開催</p>	<p>12/12 開催 参加者数 200 人</p>
<p>認知症バリアフリーの推進 (いきいき支援センター) 誰でも利用可能なバリアフリースイレや、認知症に関する知識と理解を持った「認知症サポーター」がいる事業者等の情報を掲載した「まちぶらオレンジマップ」の普及促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険制度パンフレットと併せてチラシを配布 ・いきいき支援センター公式 LINE アカウントで周知 ・登録事業者数 133 か所
<p>サロン活動の支援 (中区社会福祉協議会) サロンボランティア養成講座の開催</p>	<p>3 回開催 参加者数 62 人(延べ)</p>
<p>地域支えあい事業の実施 (中区社会福祉協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①6 学区で実施 ②登録ボランティア拡充に向けた働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ①6 学区で実施 (3 月から老松学区で事業開始) ②実施
<p>在宅医療と介護についての普及啓発の実施</p>	<p>実施</p>
<p>介護予防にかかる事業の実施(別掲)</p>	<p>—</p>

高齢者世帯への支援 ・民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動、一人暮らし高齢者へのあんしん情報キットの配付など	福祉課 いきいき支援センター	将ビ 特性 重点
取組内容	前年度実績	
民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動 ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、多様な主体による見守り活動を実施	・高齢者福祉相談員による訪問活動 4,656 回 ・見守り支援員による訪問活動 202 回	
高齢者虐待の発生予防・早期発見 ①ケース会議 随時開催 ②虐待等連絡会議 4 回開催	①随時開催 ②4 回開催	
高齢者の孤立化や孤立死の防止 地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討 ①中区地域支援ネットワーク運営協議会 2 回開催 ②中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 1 回開催	①2回開催 ②1回開催	
あんしん情報キットの配付 ひとり暮らし高齢者などの救急搬送等の緊急時に、救急隊や病院が必要な情報を得られるよう、かかりつけ医や緊急連絡先などをあらかじめ記載して保管しておく「あんしん情報キット」を配付	・約 300 個(累計 3,250 個) 配付 ・啓発物品作成、配布 ・広報用チラシ更新	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課	将ビ
取組内容	前年度実績	
重層的支援体制整備事業の推進 8050 問題等制度の狭間や複合的な課題を抱え、必要な支援が行き届いていない世帯に対し、様々な関係機関で連携し、包括的な相談支援に取り組むとともに、社会から孤立している人や生きづらさを感じている人が社会や地域とつながり社会参加ができるよう支援 ①中区連携会議 2 回開催 ②中区重層的支援会議 3 回開催 ③ケース会議(本人同意あり)、支援会議(本人同意なし)の開催 随時開催 ④参加支援拠点「なかまーる」の運営	①2 回開催 ②3 回開催 ③ケース会議 随時開催 支援会議 随時開催 ④50 日開催 参加者数 63 人 (支援対象者・延べ)	

認知症サポーターの養成講座の開催	いきいき支援センター 福祉課	将ビ
取組内容	前年度実績	
認知症サポーターの養成講座の開催 ①認知症サポーター養成講座の開催 通年 ②認知症サポーターステップアップ講座の開催	①実施 受講者数 1,165 人 ②7/5 開催 受講者数 40 人	

サロン等での介護予防についての支援	保健予防課	将ビ
取組内容	前年度実績	
地域サロン等活動支援事業の実施 高齢者の体力回復や社会参加の促進に向け、地域サロン等に専門職を派遣 40 か所 80 回	42 か所 82 回	

シニアお出かけマップによる情報の発信	保健予防課	将ビ
取組内容	前年度実績	
シニアお出かけマップの配布 1,000 部配布 データをダウンロードできるように区ウェブサイト に掲載	1,185 部配布	

なごやかクラブなかの活動への支援	福祉課	重点
取組内容	前年度実績	
なごやかクラブなか(老人クラブ)の周知 ①広報なごや中区版への掲載 ②シニアお出かけマップへの掲載 ③行政情報モニターへの掲載 ④安心・安全・快適なまちづくりフェスタでなごや かクラブなかのブース出展 参加者数 300 人(延べ) ⑤広報チラシを各種イベントで配布 ⑥広報誌「なかよし便り」を発行し、各学区へ配布	①実施 ②実施 ③実施 ④実施 参加者数 300 人(延べ) ⑤実施 ⑥実施	



施策 4

誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。また、ホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	49.6%	65%	55%

◆ 施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施	民生子ども課	将ビ
取組内容	前年度実績	
生活保護受給者等生活困窮者の就労支援 ハローワークとの連携により区役所に設置された就労支援コーナーを活用した就労支援 就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 55.0%	・就労支援コーナーの利用率 78%(支援者数 172 人のうち 134 人が利用) ・就労開始率 65%	

ホームレス等の自立支援	民生子ども課	将ビ
取組内容	前年度実績	
巡回訪問の実施 生活や健康に関する相談、福祉施策の利用支援	・窓口相談件数 1,404 件 ・巡回相談件数 1,658 件	

施策 5



生涯にわたる学びやスポーツを通じた生きがいを支えます

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会に向けた機運が高まるなか、区民の皆さまがスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ大会などを地域や団体、学校などと連携して開催します。また、文化関連事業の開催や、生涯を通して学んだ知識や成果などを活かせるよう、学習機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	3,153 人	3,323 人	4,600 人

◆ 施策を推進する事業

スポーツ大会やウォーキングイベントなどの開催	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
各種スポーツ大会等の実施 ①女性レクバレー春季大会 4/16 開催 ②なごやかウォーク 4/27 開催 ③グラウンド・ゴルフ大会 5/11 開催 ④ソフトテニス大会 6/15 開催 ⑤職域剣道大会 6/9 開催 ⑥OB 野球区長杯争奪戦 秋季開催 ⑦ソフトボール大会 秋季開催 ⑧女性レクバレー秋季大会 11/6 開催 ⑨バドミントン大会 11/22 開催 ⑩ふれあいハイキング 秋季開催 ⑪グラウンド・ゴルフ協会大会 11/16 開催 ⑫OB 野球会長杯 2～3 月開催 ⑬卓球大会 3/7 開催	①4/11・17 開催 参加者数 84 人 ②名古屋市長選により中止 ③5/12 開催 参加者数 47 人 ④6/15 開催 参加者数 56 人 ⑤6/9 開催 参加者数 70 人 ⑥10/20・11/3 開催 参加者数 105 人 ⑦11/10 開催 参加者数 94 人 ⑧11/7 開催 参加者数 85 人 ⑨11/23 開催 参加者数 48 人 ⑩4/21 開催 参加者数 82 人 ⑪11/17 開催 参加者数 47 人 ⑫2/16・3/2 開催 参加者数 105 人 ⑬3/15 開催 参加者数 32 人 ○クアオルト®健康ウォーキング 5/25 はじめ 7 回開催 参加者数 80 人	

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業	地域力推進課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
生涯スポーツの普及啓発 スポーツ大会や各種イベントを活用し、アジア・アジアパラ競技大会の機運醸成を図ると共に生涯スポーツの普及啓発を実施	グラウンド・ゴルフ講習会 2/15 開催 参加者数 59 人	

文化関連展覧会や文化行事などの開催	地域力推進課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
区民美術展の開催 10/17～19 開催	10/15～17 開催 来場者数 615 人	
ナカク・デザインプロジェクト 2026 の開催準備 令和 8 年 4 月開催	4/16～18 開催 来場者数 472 人	
文化関連事業の開催 地域文化振興のために区内各種団体と連携し開催	出展者及び来場者数 1,031 人	

施策 6



人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります

一人ひとりの人権が尊重された、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
人権関連事業の参加者数	488人	674人	500人

◆ 施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
啓発事業の実施 安心・安全・快適なまちづくりフェスタで「eスポーツ」体験のブース出展	実施 参加者数 302人(延べ)	

男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
啓発事業の実施 区独自の事業を実施し、地域での効果的な男女平等参画を推進	男性の料理参画の必要性や簡単レシピの紹介、食生活における栄養管理についてのアドバイス等を行う講演会を開催 参加者数 29人	

多文化共生関連事業【再掲・施策7】	地域力推進課	将ビ 自主 特性
取組内容	前年度実績	
施策7に同じ	施策7に同じ	

施策 7



多文化共生をすすめます

区民の約1割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	246人	343人	350人

◆ 施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・「中区多文化共生に係る推進指針」による区横断的な取り組みを推進	地域力推進課	将ビ 特性	自主
取組内容	前年度実績		
外国人総合案内(コンシェルジュ)の設置 区役所内に設置 外国人住民への窓口案内、通訳体制の強化 多言語での情報発信	実施		
多文化共生推進に関する事業の実施 ①多文化共生推進講演会の開催 ②中区多文化共生推進交流ワークショップの開催 ③安心・安全・快適なまちづくりフェスタで多文化共生推進に関するブース出展 ④多文化共生職員研修の実施 多文化共生推進に関する事業への参加者数 350人	①2/9 開催 参加者数 68人 ②3/12 開催 参加者数 38人 ③実施 参加者数 200人(延べ) ④12/19 実施 参加者数 37人 多文化共生推進に関する事業への参加者数 343人		
区横断的な施策推進 「中区多文化共生に係る推進指針 2026」を踏まえて推進 中区区政推進会議中区多文化共生部会 2回開催	2回開催		

多言語ややさしい日本語での情報提供・情報発信	地域力推進課 市民課	将ビ 特性	自主 拡充
取組内容	前年度実績		
多言語による生活情報の提供 中区に関する防災情報やごみの出し方などの生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する「名古屋転入ウェルカムキット」(英語・中国語・フィリピン語・ハングル・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語)の提供	実施		
多言語情報コーナーでの情報提供 中区の生活情報やイベント情報の提供	実施		
外国人区民向け X、Facebook の運用 やさしい日本語による X(旧 Twitter)や母語(中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語)による Facebook ページの運用	実施		
外国人向け動画による情報提供 外国人総合案内(コンシェルジュ)の紹介や区役所での各種手続きの方法について、案内動画を制作し、多言語(中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語)による情報発信を実施	—		
「外国人向け入学案内」(8言語対応)の配布 小学校・中学校の就学対象児童を有する外国人世帯が転入手続きを行う際に配布 区ウェブサイトで周知	実施		
「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」の多言語(5言語)による情報発信 庁舎内に掲示 区ウェブサイトで周知	実施		

外国人向け子育て支援事業【再掲:施策8】	保健予防課 民生子ども課	将ビ 特性	自主
取組内容	前年度実績		
施策8に同じ	施策8に同じ		

多言語通訳者の配置【再掲:施策16】	企画経理課	将ビ 特性	自主
取組内容	前年度実績		
施策16に同じ	施策16に同じ		